

“ 手話 + 笑顔 + 仲間 = 幸せ ”

さっぽろ聴覚障害者介護支援センター通信

第5号 2018年5月発行

皆さまのご支援 ご協力で 開所1周年 ～ほほえみの郷・ほほえみ手稲～

ほほえみの郷とほほえみ手稲は早いもので開所から1周年です。皆さまのご支援に感謝申し上げます。4月に新たなご入居者を迎え、現在は22名が、ほほえみの郷で生活しています。

4月6日には1周年を祝い、ほほえみの郷のご入居者、ほほえみ手稲のご利用者、職員、ボランティアでお好み焼きパーティをしました。日頃なかなか料理をする機会がないご入居者も役割分担をして、生地を混ぜたり、卵を割り入れたり、一緒に作業をしました。手際よくキャベツを刻む男性のご入居者に拍手がおこったりと、皆さんの長年の生活の様子が垣間見える時間でした。

食事のあとには、一昨年の工事の様子や、昨年度一年間の行事を写真や動画で一緒に振り返りました。冬に越してこられた方からは、自身が参加していない行事の様子を見て、「今年も開いてね」との感想をいただきました。あたたかいお祝い会となりました。



1年間の見学者数412名！

昨年度一年間に、本当にたくさんの方々がほほえみの郷、ほほえみ手稲に見学に来てくださいました。その数なんと412名！交流もかねて来てくださった手話サークルや市外のろうあ団体、本州の自治体議員さんも視察でいらっしやいました。改めて多くの関心をいただいていると実感です。

先月4月には、なんと遠くはタイ王国から

国の議員さんがいらっしやいました。タイの高齢者対策を考えるための視察とのことで、ほほえみの郷、ほほえみ手稲のことだけでなく、札幌協のあゆみや日本の介護保険制度についてもお話ししました。札幌協の取り組みが、遠くアジアの諸外国まで広がっていくのは嬉しいことです。



▲タイ王国国民立法議会の議員の皆さまと

小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲

「お買い物レク」

事前に購入したいものを聞いた上で出かける場所を考えています。これまでに、イオンやニトリ、西友など、大きなショッピングモールを中心に出かけました。

ほほえみ手稲の近くにあるスーパーではなかなか買えないおしゃれな洋服を買う方や日用品を買い込む方が多く、持ち帰るには車が必要な大きめの日用雑貨を購入される方もいます。



ほほえみ手稲では普段お一人で外出ができない利用者様を支援するため、定期的に「お買い物レク」を企画しています。ご希望の方で少人数のグループをつくり、複数回に分け、2～3名の職員とともに食事や買い物をして楽しんでいます。



買い物と一緒に食事をするのがほとんどで、希望を聞くと「寿司」や「ラーメン」が一番人気。中には「うなぎ」を希望される方もいました。

短い時間ですが、“楽しかった！”“いろいろな店を回れて良かった”といった感想をいただき、リフレッシュされている様子を見ると、これからも続けたい大切な企画だと感じます。

こんなほほえみ手稲にしたい！

～スタッフの想い～

利用者様にとって、何が必要かを自分の家族だったらとみんなで考え、支援・実践できる場。結果、利用者様が**笑顔**で日常生活を送れること。ほほえみ手稲の存在があることで、もっと聞こえない人のことを知ってもらいたい。

利用者様も職員も優しく穏やかな気持ちで過ごせる場。難しいですがとても大切なことです。**その人らしい生き方**を支援して、笑顔いっぱいのほほえみをつくっていききたいと思えます。

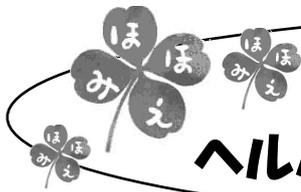
同じ社会に、**いろいろな人がいて** **当たり前**で、決して特別ではないことを発信していきたい。

ほほえみ

昨年4月からスタートし、走り初めの頃はいろんなことが“曖昧”でわからないことだらけだったけれど、これからは利用者様一人ひとりに向き合い、**心を理解**して支援できるような気持ちのこもった「ほほえみ手稲」にしていきたい。

利用者様が**気楽**に来られ、楽しんでいかれる場にしたい。

誰もがみんな病気や障害を持っている。心の痛み苦しみ哀しみを抱えて生きている。ケアさせていただく私たちも含め、ここに生活している**みんなが一緒に助け合っ**ていける場所、居場所であつたらいいな…そこにはほほえみが一杯。優しさが一杯。温かさが一杯。一つ屋根の下の家族なのだから。



こんにちは！ ヘルプステーションほほえみ白石です



とある日のヘルパー

手話が未熟な自分がグループホームを担当して1年半が過ぎ、ゆっくりと身振り手振りで話をしてくださるので、今では自分に伝えたいことを理解できるようになりました。学ぶことはまだまだ沢山ありますが、皆様が手取り足取り辛抱強く教えてくださるので助けられています。毎週末にご自宅に帰る方の支援も1年が過ぎ、最初は不安気な表情でしたが、今では自信を持った行動をされるようになっています。お互いに理解し合う為の努力が大事であり、皆様の成長を実感しています。



月に1度の外出支援を担当させて頂く方は、会うたびにコミュニケーション力が上達しています。手話の獲得が少ないろうあ者との交流が初めてだったので、出会った頃は話の理解が苦手な自分と話すことを諦めて、一緒にいるろうヘルパーに話しかけることが多かったのですが、今では2人で出かけることも可能になりました。スターバックスに行った時に、以前の私が冷たい飲み物を急いで飲んで、頭が痛くなったことを覚えており、その時の様子を表現されて2人で大笑いする等、今ではジョークまで出ています。グループホームの他の方々も、引越し当初の緊張していた様子に変化し、のびのびと生活する様子を見ることができ嬉しいです。



要支援1、一人暮らしの男性利用者様。最初は掃除だけでしたが、今は調理もしています。当初はヘルパーに任せっきりでしたが、「自分も材料切るなら出来るかな？ゆで卵むくよ」など声をかけてくれるようになりました。材料を切るのも最初はぎこちなかったのですが、今では「この食材は硬いから薄く切った方がいいね。」と自分で判断されています。「食べる時に、自分で切ったんだよなあ～と思いながら食べたよ」と話されています。「次は調理にもチャレンジしようかな？自分1人ならやる気にならないけど、ヘルパーさんと一緒なら出来る気がする」と話して下さいます。そんな利用者様の姿を、嬉しく思います。



聴こえる障害支援区分6の車いすの女性の支援に入り、この5月で3年目を迎えました。昨年7月中旬の退院後は入院せずに生活されておりますが、それ以前は、支援中に救急搬送され、入退院することを繰り返していました。全ての病気が良くなった訳ではありませんが、現在は車いすを押しての外出支援も行える程、お元気になった姿を見ることはヘルパーとしての喜びです。



週に1回、一人暮らしの方の家に行き、調理のお手伝いをしています。初めの頃は、大きく切ることができても細かく・薄く切ることができずヘルパーが代わりに切ることも多かったのですが、回数を重ねるうちに少しずつ上手にできるようになりました。最近では煮物を作って出先に持って行ったら喜ばれた、との話も聞き、できることが増えて良かったな、と嬉しく思っています。



外出支援でバス停に行くと、過去に乗り間違えたことを覚えていて、「バス5番」と教えてくれました。病院では、ヘルパーを頼らずに自分の身体の状態を伝えるようになり、凄いなと思いました。受診後は、楽しみにしている昼食や買い物があります。行きたい店も自分で決め、イエロー+タスキ=イオン元町、地下鉄+バス=イオン苗穂と、ご本人がジェスチャーで教えてくれます。手話だけでなくジェスチャーも増えたことで会話が膨らみ、成長している姿が見られて嬉しいです。利用者の方々との関わりは、苦しみもありますが喜びの方が大きいので頑張れます。



40代女性の支援をしています。本人が行う掃除や調理の見守りが中心です。以前は野菜をカットしたら、簡単に味付けできるパウチ入りを使うことがほとんどでしたが、最近は料理本を購入したり、自分で携帯で調べたりするようになり、料理をする意識が上がってきています。アボカドをカットできるようになったり、料理酒やみりんなどの調味料を使いこなせるようになり、成長を感じます。



お知らせ・募集

ほほえみの郷・ほほえみ手稲
これからの予定

入居・利用者向け企画

お花見（ほほえみ手稲のみ）

とき：5月25日（金）

ボランティア「とも」交流

とき：5月29日（火）

午後1時30分～3時

日帰り企画（場所未定）

とき：6月29日（金）



見学・交流 歓迎！

手話サークル等の団体、個人を問わず、見学や交流は随時受け付けています。入居者の皆様も大変喜ばれます。

ほほえみの郷まで、お気軽にお問い合わせください。

【各所の連絡先】

ヘルパーステーションほほえみ白石

〒003-0825 白石区菊水元町5条1丁目9-8

電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257

Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

サービス付き高齢者向け住宅ほほえみの郷

〒006-0032 手稲区稲穂2条7丁目5-7

電話 011-691-3883/FAX 011-691-3884

Mail hohoemi-sato@sadeaf.jp

小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲

（ほほえみの郷内）

電話 011-691-7660/FAX 011-691-7661

Mail hohoemi-teine@sadeaf.jp

サービス付き高齢者向け住宅ほほえみの郷

アルバイト募集

業務内容

食事の準備（温め・盛り付け）及び後片付け
食堂と厨房の清掃

勤務時間 土・日・祝 勤務できる方、急募！

①朝食 6：30～9：30（実働3時間）

②昼食 10：30～13：30（実働3時間）

③夕食 16：00～19：00（実働3時間）

※週1回でもOK。複数の時間帯の掛け持ちOK。

給 与 時給810円

※交通費別途支給（往復500円程度の方が希望）

【お問い合わせ】ほほえみの郷 担当）樋口

ヘルパーステーションほほえみ白石

登録ヘルパー募集

一緒に働いてくださるヘルパーさんを、募集しています。ご利用様は、耳の聞こえる方・聞こえない方、若い方・ご高齢の方と様々で、ニーズも多様。「ヘルパー資格はあるけれど、手話はできないから…」という方も大丈夫！あなたのできる範囲で一緒に働きませんか？

応募資格

介護職員初任者研修

ヘルパー2級課程以上修了の方

※年齢、性別は問いません。

※未経験・聴覚障害の方の応募も歓迎します。

勤務時間 月～土曜 7：00～20：00の間

※日数・時間帯は応相談。直行直帰も可能です。

給 与 （訪問支援時）時給1,000円～

※割増（早朝・夕方以降、祝日、年末年始）あり。

※交通費・移動手当・報告手当は別途支給。

【お問い合わせ】

ヘルパーステーションほほえみ白石